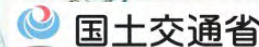


にかほ市AIオンデマンド交通実証実験業務(秋田県にかほ市)

医療・介護×交通



事業実施主体

【共創プラットフォーム】
にかほ市地域公共交通共創プラットフォーム
【実施主体】にかほ市地域公共交通活性化協議会
【共創パートナー】株式会社象潟合同交通、にかほ市（地域包括支援センター）、にかほ市自治会長連絡協議会、株式会社アイシン

地域課題

市内の人口減少に加え、郊外部は人口が分散しており、既存の定時定路線が非効率となっている。また、郊外部は狭隘道路等が多いため、バス停までが遠く、利便性が悪い。そのため、自家用車を持たない高齢者等の外出する機会が少なくなっている。

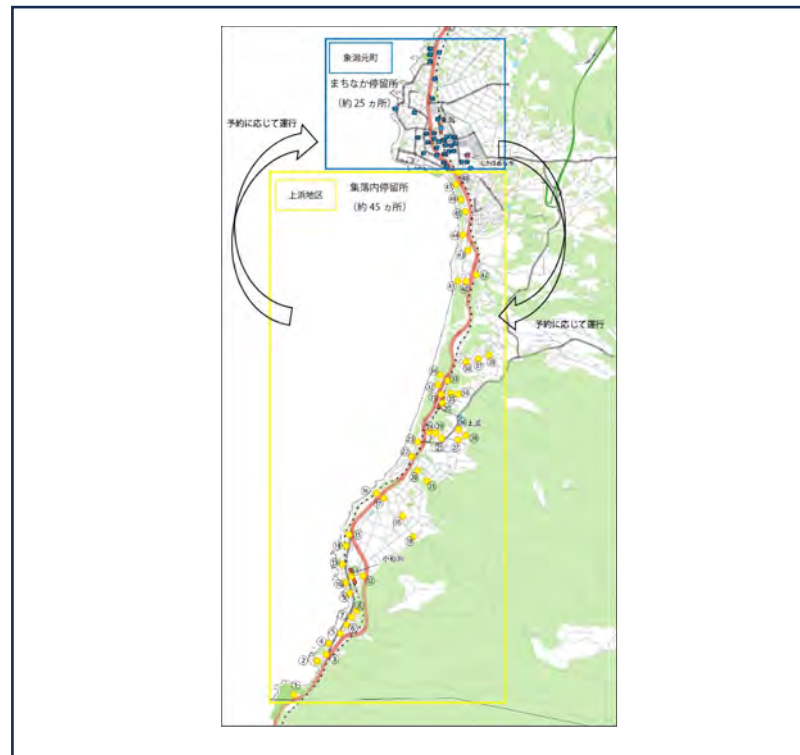
実証事業の内容

- 乗合によるタクシー車両を活用した、AIオンデマンド交通の実証運行事業
- 地域包括支援センターとの連携により、買い物や通院以外の外出する機会の創出することで、高齢者の健康増進や孤独化の防止へ繋げる。
- 対象エリアの自治会と連携することにより、利用者の掘り出しや利用説明の場を設けてもらい、多くの利用者からの意見を吸い上げ、利用しやすい交通ネットワークを創出する。
- 実証期間中に地域包括支援センター及び商工会、社会福祉協議会等で組織する生活支援体制整備事業協議体との協議を行い、福祉部門との他分野共創を目指す。

今後の展開

市民への周知を継続的に行い、利用者を安定的に確保する。また、市内店舗より乗降場所として協賛金を募るなど、財源の確保についても検討を図る。

事業実施区域



事業体制

